

広島県告示第三十号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第二十九条の規定によつて、次の森林を保安林予定森林にする旨の通知を農林水産大臣から受けた。

令和三年一月十八日

広島県知事 湯 崎 英 彦

一 保安林予定森林の所在場所

山県郡安芸太田町大字田吹字上田吹西平二六八の六、字中野原二二四五の一、二二四六から二二五〇まで、字折坂二三〇八の一・二三〇九（以上二筆について次の図に示す部分に限る。）、二三一六、二三一七

二 指定の目的

土砂の流出の防備

三 指定施業要件

1 立木の伐採の方法

(一) 次の森林については、主伐は、択伐による。

字上田吹西平二六八の六・字中野原二二四七から二二五〇まで（以上五筆について次の図に示す部分に限る。）、字折坂二三〇八の一、二三〇九、二三一六・二三一七（以上二筆について次の図に示す部分に限る。）

(二) その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。

(三) 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。

(四) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

2 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種

次のとおりとする。

(「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を広島県農林水産局森林保全課及び安芸太田町役場に備え置いて縦覧に供する。)